

## 裏磐梯五色沼湖沼群周辺で行われたオオハンゴンソウ駆除

遠藤優年

2015年8月6日、裏磐梯五色沼湖沼群の周辺で行われたオオハンゴンソウ駆除に、黒沢研究室から黒沢高秀教授、山下由美 (D1)、加藤沙織 (M2)、遠藤優年 (M1)、山口昌子 (B4) と2年生1名、計6名が参加しました。

今年で9回目となるこの取り組みですが、昨年同様抜き取りに加え、今年度はスポンジに染み込ませた除草剤(25倍希釈のラウンドアップ)を葉2~3枚に塗りつける方法で駆除作業を行いました。私達は除草剤を用いた駆除作業に参加しました。抜き取りに比べて作業は簡単でしたが、密林の中に生えている個体や根生葉に除草剤を塗るのは大変でした。この除草剤による駆除方法は、すでにいくつかの地域で実績を上げているとのことでしたが、塗布してすぐに目に見える効果はないので、昨年の抜き取りに比べて達成感がないのが唯一残念でした。また今度、五色沼湖沼群に行った際に効果を確認しようと思います。

この日は涼しいはずの裏磐梯高原でもとても暑く、たくさんの汗をかきました。除草剤による駆除では、両手にゴム手袋をしていたため汗をぬぐうのも一苦勞でした。

機会があれば、来年もまた参加しようと思います。



開会式



駆除作業の様子



オオハンゴンソウの花 (一昨年撮影)



閉会式